

【大会特別規則】

2015.11.05

1. ニュートラリゼーションについて

- a 各クラスタのレースにおいて2週のニュートラリゼーションを認める。但し、地上もしくは移動コミッセールにより同一周回中に認定を受けない場合はニュートラリゼーションを認めない。
復帰する際には、コミッセールの指示に従うこと。
- b ニュートラリゼーション適用直後のポイント周回での得点は付与されない。(エリートのみ)
- c 適用条件は「落車」「パンク」「自転車の重要部分の破損」に限定する。
自身の整備不良、体調不良による適用は認めない。
- d コミッセールの認定を受けた選手は、認定場所もしくは機材ピットで待機、コミッセールの指示で位置していた集団に速やかに復帰すること。
- e 機材の補給についてはコース内に定める機材補給ピットのみで認める。(マップ参照)
- f 機材交換はチームでのサポートにて対応すること。
対応遅れで規定の周回内に事故発生 位置に復帰が不可能 であったときにはレースを継続することはできない。
- g 残り1kmでの事故により 完走できなかった場合は、完走者の最後尾の順位を付与する。
なお、残り3周回での事故の場合はニュートラリゼーションを適用しない。

チーフコミッセール
西尾 優
以上